

第3回 国立天文台周辺地域土地利用整備計画 検討委員会 — 説明資料 —

令和7年10月16日



1 本日の流れ（合計75分）

I. 全体説明(約10分)



「前回の振り返り」「グループワークの進め方」等について説明します

II. グループワーク(約50分)



グループに分かれて、個人の考えを整理しながら、グループで意見やアイデアを出し合います

III. 全体発表(約15分)



グループワークの成果を各班発表します
また、全体のまとめを行い、委員長のコメントをいただきます

3回のワークショップを通じて、みなさんの持つおおさわ commons のイメージを配置案(ゾーニング)へ落とし込んでいきます。

地域の共有地「おおさわ commons」の在り方、使い方

～地域の人が集まり、利用しやすい共有地にするために～

WS 1

みんなが集う

地域の共有地
「commons」

ってどんなところ？

WS 2

本日

地域の共有地となる

地域交流スペース
や機能

ってどんなのだろう

WS 3

WS1・WS2の意見を踏まえた
配置案へのご意見
(ゾーニング)

3 前回ワークショップの振り返り

みんなが集う地域の共有地「コモンズ」で目指したいイメージとして、大きく以下の8つの考え方を出示していただきました。本日の議論でも参考にしてください。

目指したい
イメージ1

地域のみんなで交流できる場を持ち、多世代が多様に関われる

目指したい
イメージ2

多様な子どもの居場所とし、安全で安心してのびのび過ごせる

目指したい
イメージ3

豊かな自然を手入れし、春夏秋冬を感じられる体験の場へ育てる

目指したい
イメージ4

開発段階から住民が参加し、場を使うことで、地元愛を育む

目指したい
イメージ5

日常的な防災拠点で地域がつながり、災害時にも対応できる

目指したい
イメージ6

医療福祉、行政サービス、相談窓口等で高齢者も子育ても安心できる

目指したい
イメージ7

天文台を活かした異文化交流・国際交流ができる

目指したい
イメージ8

屋内外のイベントやスポーツ等多様な地域利用が柔軟にできる

グループワークショップ
ー 本日のテーマ ー

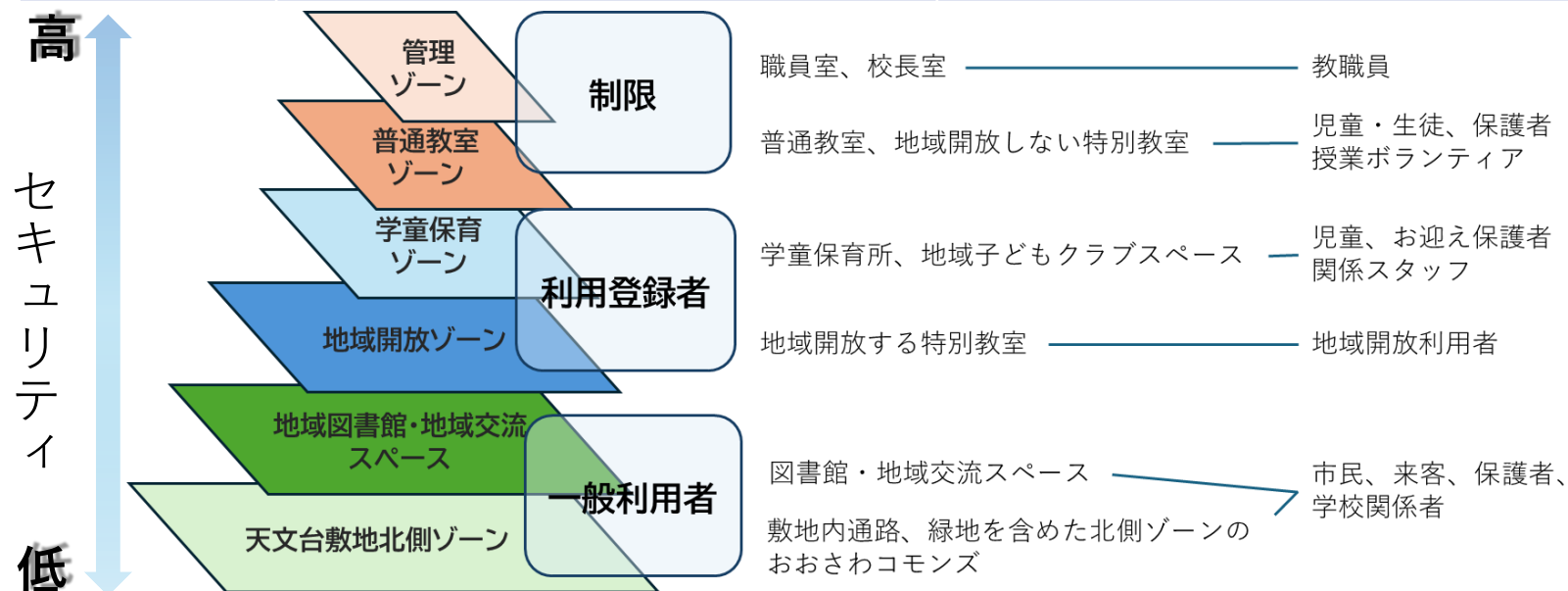
地域の共有地となる
地域交流スペースや機能
ってどんなのだろう

4 前回 基本的な考え方の振り返り

必要諸室の基本的な考え方

区分	室名	基本的な考え方
普通教室	普通教室(1～9学年)、教育支援学級(1～9学年)、学習室 等	普通教室数は、児童・生徒数の変動にも対応できるよう検討。また、一体的なオープンスペース等も検討。
特別教室	<u>理科室、音楽室、図工室、家庭科室、技術科室 等</u>	<u>授業で使っていない時間に地域開放</u> ができるよう配置やセキュリティ対策を検討。
管理諸室	職員室、校長室、保健室、教育相談室、更衣室 等	新しい学校施設の整備を核に、七中の既存施設の改修・活用も含め一体的に検討。
体育館 プール 学校図書館	<u>体育館、プール、学校図書館 等</u>	<u>学校図書館と地域図書館の連携</u> を前提とした整備を検討。
地域図書館 その他	<u>地域図書館、地域交流スペース、防災倉庫、学童保育所、地域子どもクラブ 等</u>	<u>地域交流スペースを有する『滞在交流型の図書館』</u> を中心に、必要となる機能を検討。

セキュリティラインの考え方



4 ワークシートの使い方

ワークシート2 地域の共有地となる地域交流スペースや機能ってどんなのだろう

第七中エリア

その他

緑地保全エリア



里山ゾーン

散策・観察ゾーン

現状維持ゾーン

地域開放する特別教室 + α

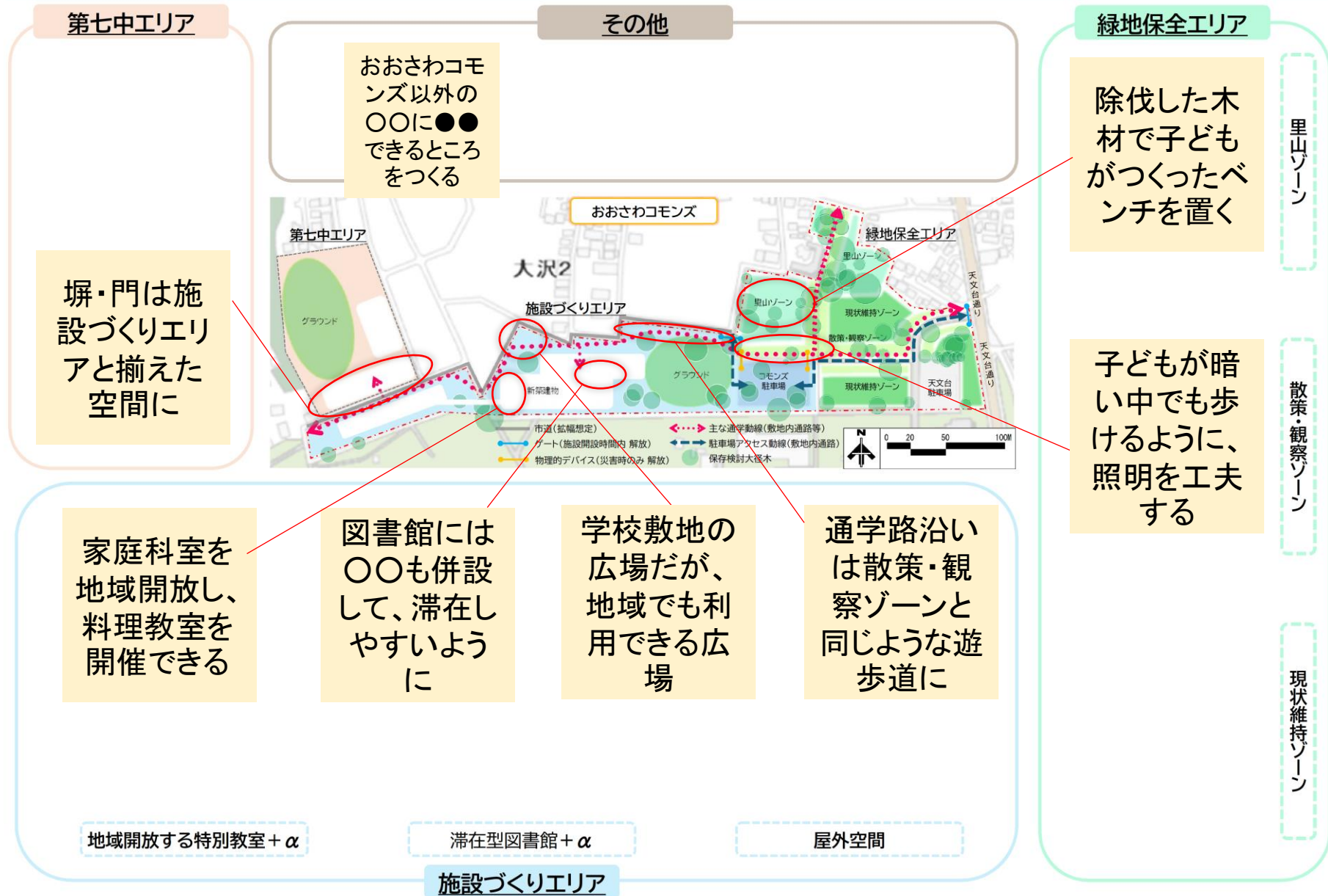
滞在型図書館 + α

屋外空間

施設づくりエリア

4 ワークシートの使い方（例示）※例示にとらわれなくて構いません

ワークシート2 地域の共有地となる地域交流スペースや機能ってどんなのだろう



グループワークの際に、 守っていただきたい『3つのルール』

【ルール1】 他の人の意見を聞くこと

【ルール2】 他の人の意見を否定しないこと

【ルール3】 1人で長く話しすぎないこと

グループワークをはじめます！

（その前に、各班の発表者を指名します）

グループワーク①

まずは、**個人ワーク**を行います。
5～10分間で、それぞれが思う
キーワードを付箋にたくさん書いてみま
しょう！

グループワーク②

グループワークへ移行します。
一人3分程度で書いた付箋を説明し、
場所も意識して、
ワークシートへ貼り付けましょう！

グループワーク③

15分間のグループワークです。
他の人の意見を聞いて、
追加したい付箋があれば足しましょう。
また、班の発表に向け、
付箋をグルーピングしてみましょう。

全体発表へ移行します！